

2016年度 生活環境改善委員会 中間報告



2016年度 生活環境改善委員会一同

1. ビザ更新に関わるFRRO手続きの改善

前年度の成果を更に深化させ、在留邦人のビザ更新の利便性向上を目指し以下の活動を継続する。

(1)徐々にFRROでの対応に改善が見られるが、在留邦人に対してアンケートを実施し、現在、在留邦人が直面している問題を明確にする。

※情報収集中、具体化まで至っていない。

(2)VISA ON ARRIVALについての最新情報収集・実態把握と共有

2. チェンナイ空港直行便の誘致

関係者への日本直行便の誘致要望を継続する

(1) 日系航空会社 責任者・新規路線担当者との面談

◆A社： 8月29日支店長と意見交換を実施・・・チェンナイは候補の一つ。

・直行便誘致を実現するポイントは次の4カテゴリーの利用者が見込めること。

- ①日本人ビジネス客、②.インド人ビジネス客、
 - ③来印日本人観光客、④.来日インド人観光客の使用
- 約160座席をできる限り埋めることが要件。

◆B社： 委員メンバー一時帰国時に、面談・情報交換の予定。

2. チェンナイ空港直行便の誘致

(2)日本人向けには2泊3日のパッケージツアー等の提案を検討する。

※女性向け等、特徴のあるプランを検討する。

またインド人向けに日本をアピールし観光促進の方法とアピール内容も検討する必要あり。

3. 交通安全運動の継続

(1) 交通安全街頭啓蒙活動の継続

◆毎年の恒例行事化を目指し、継続的に行うことで現地のインド人に対して働きかける。また、当活動に参加する日系企業ナショナルスタッフの交通安全意識の向上も目指す。

◆本年度も昨年度と同様の場所(マリーナ・エリオットビーチ)及び時期(3月頃)での実施を前提として予定。

※別の場所にて実施する場合は、準備の方法等も変わる為、活動可否含め慎重に検討する。

◆昨年度はステッカーの配布を行ったが、受け取ってもすぐに捨ててしまう人が多かったように見受けられる。本年度は受け手が捨てずに長く持っておけるような別のものを検討予定。

※例えば、車内に飾るストラップや芳香紙等

3. 交通安全運動の継続

(2) 交通安全DVDの作成

◆以下2種類のいずれか、或いは両方の作成を検討する。

- ・交通安全教育用DVD(日本人用車両のドライバー向け)
- ・二輪車交通安全用DVD(二輪車ドライバー向け)

◆ゼロから作成するのではなく、他の日系企業様へ素材(危険予知教育ビデオ、始業前点検用ビデオ等)のご提供を依頼し、それをもとに作成する。

◆事故事例に対して具体的にどのような回避行動をすべきか、ということを示す内容の作成に重点を置く。

4. 生活お役立ち情報の収集 & 発信 (New)

※“食と住の視点からより良い環境を作り出す”という目的のもと
本テーマを策定。

(1) 日本食の改善活動(種類・鮮度・値段等)

まずは、インド内で仕入れ可能な高級食材の情報収集を行う。

↔ 駐在員の奥様方(ニームの会)と連携し実態を
踏まえた情報展開を検討する。

(2) チェンナイにおける子女教育(International School + 補習授業校／日本人学校)の在り方について

※単年度で対策がとれるものではない為、本年度以降も
取り扱う長期的なテーマとして、まずは、日本人会と連携し、
メリデメの整理・情報収集などを行う。